

令和7年4月19日号

～ご入学・ご進学おめでとうございます。～

心地よい陽気がただよう春。今年は花満開の時期が長く続き校庭のチューリップもつい最近まで色とりどりの花を咲かせていました。また春は別れと出会いの季節。令和6年度末の教職員人事異動で数名の教職員が入れ替わりました。迎えた新学期には5名の転入生、そして9日の入学式では33名の新入生を迎え、全校児童231名、非常勤の先生も含めると教職員28名で令和7年度新学期がスタートしました。

お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。

新鮮な気持ちで迎えた4月。新しい出会い、新しい体験をすることで子どもたちの目は輝き、夢や希望をもって学校生活を送っている様子がうかがえます。保護者の皆様におかれましても、新しい担任・教職員とお互い温かな心のつながりを持って連携し、お子さまのより良い成長のために、ご協力いただきますようお願いいたします。子どもが安全な環境の中で安心して楽しく学校生活を送れるよう教職員一同精一杯力を尽くしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度 学級編成および職員紹介

学級	人数	担任	学級	人数	担任
1年	33	山川紗千子	6年	34	寺本 拓司
2年	35	小畑 勇人	たん1	5	服部恵美子
3年	34	中西 知里	たん2	6	菊井多美子
4年	36	中垣 都	たん3	5	森本 瞬
5A	29	小西 杏理	たん4	5	半野亜由美
5B	30	北 昌秀			井上裕美子

たん→たんぽぽ学級（人数は外数）

校長	久保 真紀	非常勤	熊谷 博子	事務	田中 敦子
教頭	矢野 昭	非常勤	寺田 敏郎	校務	南出 淳子
専科	新谷 泉衣	非常勤	下山由香子	教支	大家 麻美
専科	花谷 那乃	非常勤	釜谷 恭平	SC	平阪 基樹
養護	前田 千恵	非常勤	堀西 賜美	学校司書	佐川 栞椰
栄養士	大前 早稀	ALT	タテンダ	DX	森下 和彦

教支→教員業務支援員 SC→スクールカウンセラー DX→DX 推進アドバイザー

《1年生下校と給食準備の様子》



共育コミュニティの一環として、地域や保護者の方々が「エプロン先生」として登録してくださっています。1年生入学当初の下校や給食配膳のお手伝い、町探検の付き添いやミシン実習の補助など、多岐にわたり協力していただき大変助かっています。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。またこの活動（学校のお助け部隊）に興味のある皆様、ぜひ学校までお知らせください。保護者のみなさま（男性も）大歓迎です。連絡お待ちしております。

学校教育目標

心やさしくよく学びたくましく生きる子が育つ学校

★学校経営方針★

学校は、「すべての児童が安心でき、個性や能力を十分発揮し、達成感を味わえる場所」でなければなりません。私たち教職員は、全ての児童のために学校が存在することを常に念頭に置き、一丸となって、これからの社会に対応できる人間の育成を目指して子どもの教育にあたります。

【本年度の学校経営基本方針】

安全・安心で誰もが「楽しい」と感じられる学校を目指す。

・高めあう教師集団

子どもたちの徳・知・体のバランスのとれた成長を願って、
教師集団は研究と修養に励み、協力して取り組みます。

・伸びようとする子ども

自己有用感・自己肯定感を持ち、知的好奇心にあふれ、何事にでも前向きに挑戦できる子どもに育てたいと思います。

- ・信頼を得られる学校運営

教育活動は、学校・家庭・地域が一体になってこそ成立します。学校運営協議会、共育コミュニティとの連携・協働を核とし、学校の取り組みが家庭・地域から信頼の得られるもの、また、地域に学校の取組を発信し、貢献できるものになるよう励みます。

・生きる力を育む教育課程

現在の教育情勢を的確に把握し、子どもが、予測不可能と言われるこれからの社会の変化に適応・対応していくために求められる必要な力、たくましく生きていく力を獲得できる教育課程を実践します。

子どもたちの学校生活が生き生きと明るく楽しいものになりますよう、保護者の皆様、地域の皆様には今後ともご理解とご支援、ご協力をよろしく言お願いいたします。

◇◇◇◇◇たんぽぽ学級について◇◇◇◇◇

本校にはたんぽぽ学級（特別支援学級）が4クラスあります。一人一人が持っている力を最大限に引き出せるよう、少人数で、個々の特性に応じた指導内容・指導方法を工夫して実施しています。また児童が共に生活する中で互いに個性を認め合い、支え合えるような仲間づくりを目指しています。



橋本小学校の合言葉『はしもとあい』

は・・・はきものをそろえましょう。廊下や階段は走らず歩きましょう。

し・・・姿勢を正しましょう。食事のマナーを守りましょう。

も・・・目標を持ち目標に向かって頑張りましょう。

と・・・友達を大切に。そして自分も大切にしましょう。

あい・・・あいさつをしましょう。

※『はしもとあい』は、態度教育の一環として取り組んでいます。
ご家庭や地域でもお声掛けをお願いします。